

# 皮膚腫瘍科

## ○ 皮膚腫瘍科の概要

### 1. 皮膚腫瘍科の特色

皮膚疾患には、患者生命にかかわる疾患群が含まれる。悪性黒色腫、有棘細胞癌を代表とする皮膚悪性腫瘍は、その重要な疾患群のひとつである。当科では、一般的皮膚疾患のみならず、腫瘍性皮膚疾患とりわけ皮膚悪性腫瘍患者の診療研修が充実している。皮膚腫瘍患者に対する皮膚外科治療のみならず、化学療法、放射線療法等がんの集学的治療の修練を目的としている。また、ダーモスコピー検査、センチネルリンパ節生検などの最新の診療も施行されている。手術症例も多数あり、その手技を取得すべく懇切丁寧な研修を施行している。日本皮膚科学会皮膚科専門医制度の研修施設であり、さらに皮膚悪性腫瘍に対するオンコロジスト（皮膚悪性腫瘍指導専門医）をめざすことも可能である。

### 2. 診療科実績

主要疾患別の初診患者数	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
皮膚腫瘍									
悪性黒色腫	40例	42例	38例	30例	38例	30例	32例	24例	24例
有棘細胞癌	31例	30例	27例	29例	28例	16例	28例	21例	26例
基底細胞癌	17例	28例	25例	25例	36例	26例	33例	34例	39例
乳房外 Paget	17例	9例	9例	7例	5例	4例	4例	11例	8例
その他	28例	32例	46例	48例	39例	24例	26例	27例	25例
計	133例	141例	145例	130例	146例	100例	123例	129例	122例
(手術件数)	93件	170件	157件	152件	161件	163件	132件	143件	154件

### 3. 診療・教育スタッフ

山本 明史（教授）：日本皮膚科学会皮膚科専門医・皮膚悪性腫瘍指導専門医、  
日本がん治療認定医機構暫定教育医  
中村 泰大（准教授）：日本皮膚科学会皮膚科専門医・皮膚悪性腫瘍指導専門医、  
日本がん治療認定医機構がん治療認定医  
寺本由紀子（助教）：日本皮膚科学会皮膚科専門医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医

### 4. 研修責任者と臨床研修指導医、上級医（指導者）

研修責任者：山本 明史（診療部長）  
臨床研修指導医：中村 泰大、寺本由紀子  
上級医（指導者）：浅見友梨

### 5. 臨床研修プログラムの特色

外来及び病棟における臨床研修を中心として、実際経験できる手技を積極的に経験するのみならず、患者への説明の仕方・内容まで研修を行う。まず、皮疹の見方や考え方など皮膚科医の基礎から始め、将来、皮膚科専門医を目指すものにとっては、その基礎を確立する研修である。

### 6. 経験目標・到達目標

1. 臨床医に必要な基礎的能力を身につけるために重要な疾患の診療の実際を学ぶ。
2. 皮膚病変の発疹を記載できる。
3. 局所麻酔、簡単な切開排膿を実施できる。
4. 簡単な皮膚縫合、切除・植皮ができる。
5. 創部の消毒ができる。皮膚二次感染に対応ができる。
6. 皮膚腫瘍患者について、検査、治療計画が立てられる。
7. 湿疹・皮膚炎・蕁麻疹・皮膚掻痒症・白癬等一般皮膚科疾患患者の診療を行う。
8. 薬疹等治療関連疾患患者を経験し、検査・治療を行う。
9. 主な化学療法の適応を理解し、施行する。
10. 放射線治療等の適応を理解し、経験する。

#### 到達目標と評価表（1ヶ月間研修した場合）

【評価 A：可 B：不可】	自己評価	指導医評価
1. 皮膚悪性腫瘍患者の身体所見がとれる。	( )	( )
2. 典型的皮膚悪性腫瘍の臨床診断ができる。	( )	( )
3. 手術時に簡単な縫合ができる。	( )	( )

**到達目標と評価表** (2ヶ月目以上研修した場合)

【評価 A：可 B：不可】	自己評価	指導医評価
1. 皮膚悪性腫瘍患者の身体所見がとれる。	( )	( )
2. 典型的皮膚悪性腫瘍の臨床診断ができる。	( )	( )
3. 典型的皮膚悪性腫瘍の組織診断ができる。	( )	( )
4. 手術時に簡単な縫合ができる。	( )	( )
5. 標準的化学療法が説明できる。	( )	( )
6. 標準的放射線治療の適応を説明できる。	( )	( )

**7. 週間スケジュール**

	月	火	水	木	金
8:20	病棟カンファ	病棟カンファ	手術	病棟カンファ	病棟回診
8:40	病棟	外来		外来	病棟
12:00	病棟	外来	手術	外来	病棟
13:00	皮膚生検	センチネル		皮膚生検	皮膚生検
14:00	病棟	リンパ節生検		病棟	病棟
15:00		病棟			
16:00			手術	週間カンファ	
17:00	病棟	病棟	病理カンファ(術前・病理・スライド)	病棟	病棟
			抄読会		

**8. 研修に関する問い合わせ先**

〒350-1298 埼玉県日高市山根 1397-1  
 埼玉医科大学国際医療センター 包括的がんセンター  
 皮膚腫瘍科 山本 明史 (診療部長、教授)  
 TEL: 042-984-4111 (代表)